

◇ 令和2年度指定管理者事業評価書

施設名	のびっ子「常盤」			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	子ども未来部	子ども・若者政策課	初年度	18,393,829円	/	19,970,431円	コロナの補助も加味しつつ、効果的な予算執行が行われた。(差額については、おやつ代等で対応)	運営や事業の実施をより良い、質の高いものへとしていきます。
施設HPアドレス			2年目					
指定管理者名	労協センター事業団		3年目					
指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日		4年目					
評価対象期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日		5年目					

●総合評価の基準		
5	☆☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆☆である
4	☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である
3	☆☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆☆である
2	☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆である
1	☆	評価基準に☆が1以上ある

○その他の項目	
公募・非公募の別	公募
使用料・利用料金制の別	使用料
指定管理者による運営開始日	平成21年4月1日
施設の供用開始日	平成10年度
指定管理導入前の運営形態	包括的委託

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…	☆☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…	☆☆☆☆
令和2年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入)		事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入)	
子どもを真ん中に据えたまちづくりを目指し、保護者や地域との協力を進める。子どもや親をありのまま受け止め、安心して安全に過ごせる場所、体験を通じてひとりひとりが成長できる場所をみんなで作る。		概ね適正な管理運営ができています。人員配置、保育業務、学校・保護者との連携、児童への対応、苦情・要望への対応など、サービスの質の向上に努めながら、良好に管理運営がなされている。	
事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入)		公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証	
今年度はコロナの影響もあり、地域との交流が減ってしまった。それでも、コロナに負けず、子どもが楽しめるよう子どもたちも含め、創意工夫をし、制限される中でも満足度の高い保育の提供を行うことが出来た。保護者との連携も図りつつ、コロナ禍の中でも子どもたちを真ん中に据えて、安心安全な保育を心掛け、成長や学びがある保育の提供を行うことが出来た。		(公募による応募状況等) 公募による募集を行い、草津市指定管理者選定評価委員会での審査、意見により候補者選定を行った。現指定管理者は市内複数の児童育成クラブにおける指定管理者としての実績や、過去からの実績を踏まえ、他の申請団体と比して保育理念等に優れ、児童に対する安全管理について学校等関係機関との連携を密にしている点で高く評価でき、令和2年度においても、指定施設の効用を最大限に発揮した施設の管理・運営を果たした。	
		(使用料導入についての効果の検証) 公設児童育成クラブは草津市児童育成クラブ条例に基づき、保育料を一律としているため、他クラブとの差異や、指定管理者としてのインセンティブはなく、利用料金制の導入は行っていない。	

◇施設に係る主な指定管理業務	
草津市児童育成クラブ条例第3条に定める、次に掲げる業務	
(1) 放課後児童健全育成事業の実施に関する業務	
(2) クラブの施設および設備の維持管理に関する業務	
(3) 前2号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務	

◆評価基準	
☆☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
☆	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

施設全般の管理運営に関する業務(職員の配置や研修の実施、入所状況等)(仕様書 P1.2)				
評価項目1	指定管理者の自己評価		市(施設所管課)の評価	
	上半期評価	基準に沿った職員配置を行い、安全安心な保育の実施に努めた。研修は新型コロナウイルスの影響により制限される中、現場独自の研修の開催や開催された9月の研修などには意欲的に参加した。	上半期評価	コロナ禍の中ではあるが、仕様書に定める基準を遵守しながら利用者との問題もなく適正に運営された。研修に積極的に参加され、また、受講後レポートを作成し、受講できなかった支援員に共有できる仕組みづくりも出来ており、支援員等の資質向上に努められた。
	☆☆☆☆☆		☆☆☆☆☆	
	下半期評価	基準に沿った職員配置を行い、安全安心な保育の実施に努めた。研修は新型コロナウイルスの影響により制限される中、現場で実施するものなども積極的に参加した。空気清浄機やサーキュレーターなどを導入し設備の充実を図った。	下半期評価	コロナ禍の中ではあるが、仕様書に定める基準を遵守しながら利用者との問題もなく適正に運営された。研修に積極的に参加され、また、受講後レポートを作成し、受講できなかった支援員に共有できる仕組みづくりも出来ており、支援員等の資質向上に努められた。
☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆			

事業の実施に関する業務(保育・事業の充実に向けた取組、個人情報の取扱い等)(仕様書 P1.2)				
評価項目2	指定管理者の自己評価		市(施設所管課)の評価	
	上半期評価	コロナで行事が制限される中、おやつや自由化や独自の夏の行事などを行い、コロナに負けない保育を心掛けた。個人情報を含む書類などは鍵付きロッカーに保管し、管理を徹底した。	上半期評価	コロナ禍ではあるものの、工夫され時季に合ったイベントを実施された。また、個人情報についても、鍵付きの机に保管し、適正な管理をされていた。クラブの特性を活かしたコロナ対策を実施されていた。
	☆☆☆☆☆		☆☆☆☆☆	
	下半期評価	新たな行事を提案したり、密にならないよう新様式に合った保育を心掛けた。おやつ時にフェイスシールドを使用したりするなどコロナの感染予防対策を心掛けた。個人情報を含む書類などは鍵付きロッカーに保管し、管理を徹底した。	下半期評価	コロナ禍ではあるものの、工夫され時季に合ったイベントを実施された。また、個人情報についても、鍵付きの机に保管し、適正な管理をされていた。クラブの特性を活かしたコロナ対策を実施されていた。
☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆			

児童の保育に関する業務(おたよりの活用、アンケートの実施、児童への対応等)(仕様書 P2.3)				
評価項目3	指定管理者の自己評価		市(施設所管課)の評価	
	上半期評価	毎月のお便りの配布により、家庭への連絡を行った。密にならないように呼びかけると共に、職員もソーシャルディスタンスを心がけた。コロナ禍でのルールを定め皆が適応できるよう支援した。	上半期評価	毎月のおたよりで児童の普段の様子を伝えられている。イレギュラー等発生すれば、送迎時に保護者に報告されている。
	☆☆☆☆		☆☆☆☆	
	下半期評価	毎月のお便りの配布により家庭への連絡を行った。また個別面談を実施し、保護者との相互理解に努めた。1月にアンケートを実施し、マスクをしていない保護者への呼びかけについて記入して下さっていた為、職員間で共有し、マスクの着用の呼びかけについても一度徹底するように心がけた。子どもも職員も三密の回避を心掛けた。	下半期評価	実施した保護者アンケートの内容を支援員間で共有、協議し、きちんと実行に移されている。また、保護者が相談しやすい雰囲気作りに努められている。
☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆			

管理物件の維持保全等に関する業務(保守点検、安全対策等)(仕様書 P3.4)				
評価項目4	指定管理者の自己評価		市(施設所管課)の評価	
	上半期評価	日常点検と法定点検を行った。毎日の保育前の消毒作業などコロナの感染予防を徹底した。子どもにも手洗い消毒を励行し、職員を含め毎日検温を実施し、感染予防に努めた。	上半期評価	安全対策として、防犯・防災マニュアル作成し、それに基づいて避難訓練を実施された。日々清掃活動もされている。日頃の点検の中で気づいたところがあれば、修繕等対応されている。
	☆☆☆☆☆		☆☆☆☆☆	
	下半期評価	日常点検と法定点検を行った。毎日の保育前の消毒作業などコロナの感染予防を徹底した。子どもにも手洗い消毒を励行し、職員を含め毎日検温を実施し、感染予防に努めた。	下半期評価	安全対策として、防犯・防災マニュアル作成し、それに基づいて避難訓練を実施された。日々清掃活動もされている。日頃の点検の中で気づいたところがあれば、修繕等対応されている。
☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆			